

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	潜在看護職員復職研修事業		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～		担当課室	看護課		課長：岩澤和子		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・平成22年3月24日医政発0324第21号「看護職員確保対策事業等の実施について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保健師、助産師、看護師又は准看護師の資格取得者であって、看護職として就業していない潜在看護職員等の再就業の促進を図るため、潜在看護職員に対する再就業に向けた臨床実務研修を行うことにより、看護職員等の確保に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	潜在看護職員の復職の促進を図るため、潜在看護職員等に対する臨床実務研修の実施に対する支援を行う。 (実施主体)都道府県 (補助率)定額(1/2相当) (積算単価)1,481千円/か所							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算		31	15	250億円の内数	220億円の内数	
		繰越し等						
		計		31	15	250億円の内数	220億円の内数	
	執行額		18	34				
	執行率(%)			58.1%	226.7%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	中央ナースセンター事業再就業支援件数 (当年度実績/前年度実績)		成果実績		13,272	12,404	精査中	-
			達成度	%	89%	93%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研修開催実績		活動実績 (当初見込み)			63回 1,331名 ()	18回 646名 ()	- ()
単位当たりコスト	51,947(円/人)		算出根拠	1人当たり研修経費単位当たりコスト=X/Y X…補助金の執行額(23年度) Y…受講者数(23年度) 33,558千円/646人				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	補助金	250億円の内数	220億円の内数					
	計	250億円の内数	220億円の内数					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	看護師確保のための施策の実施に当たっては「看護師等の人材確保の促進に関する法律」において国が財政上の措置を行うため
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	補助事業の実施に当たっては都道府県が自前で行うか、委託を行う場合でも規定に則り委託を行っているため適正に実施している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	就業看護師数は着実に増加しており、効果の高い事業である。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	今後も執行状況等を踏まえて、事業の見直しや予算要求を行っていきたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	潜在看護師職員復職研修事業については、看護職として就業していない潜在看護師職員等の再就業の促進を図るための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	引き続き効率的な執行に努めていきたい。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0843

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
34百万円

潜在看護職員の再就業の促進を図るため、潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助



【補助】

A.18都府県34百万円
(補助額1位:東京都他3県 3.0百万円)

潜在看護職員の再就業の促進を図るため、潜在看護師等を対象に臨床実務研修を実施



【委託】

B.(社)東京都看護協会
3.0百万円

潜在看護師等を対象に臨床実務研修を实

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託料	(社)東京都看護協会へ委託	3.0			
計		3	計		0
B.(社)東京都看護協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	事務職員他賃金	2.5			
報償費	講師他謝金	0.3			
需用費	消耗品費	0.2			
計		3.0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	3		
2	長野県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	3		
3	愛知県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	3		
4	広島県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	3		
5	神奈川県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	2.5		
6	秋田県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	2		
7	宮城県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	1.5		
8	茨城県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	1.5		
9	埼玉県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	1.5		
10	山梨県	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を補助	1.5		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)東京都看護協会	潜在看護師等を対象に臨床実務研修を実施口	3		